

科目名	臨床検査演習Ⅱ			授業の種類	演習	講師名	
授業回数	15 回	時間数	30 時間	1 単位	必修・選択	必修	配当学年 時期 ST2 前期
【授業の目的・ねらい】 各種画像診断検査法の原理と特徴							
【実務者経験】 明舞中央病院、神戸リハビリテーション病院等にて診療放射線技師として従事経験。							
【授業全体の内容の概要】 画像の成り立ちを理解する→X線単純画像・X線TV・CT							
【授業終了時の達成課題（到達目標）】 画像の成り立ちを理解する→X線単純画像・X線TV・CT							
回数	講義内容						準備物(教材)
1	画像の成り立ちを理解する→X線単純画像・X線TV・CT						
2	各種画像診断法の原理と特徴 (2) CT						
3	MRIの原理と画像						
4	検査法Iの原理と画像 RI・MRI画像解剖						
5	MRI・CT画像のスライス断面の解剖						
6	脳溝・脳表の画像解剖						
7	脳溝・脳表の画像解剖						
8	画像の見方 脳表の解剖・同定						
9	言語野の画像 部位同定						
10	言語野の画像解剖・脳梗塞の画像評価						
11	画像の見方 脳梗塞の画像						
12	画像の見方 脳梗塞・脳出血分類						
13	画像の見方 SAH、硬膜外・下出血、外傷						
14	画像の見方 脳外傷・脳腫瘍						
15	画像の見方 胸部の画像解剖						
定期筆記試験							
【使用教科書・教材・参考書】 脳画像							
【準備学習・時間外学習】							
【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】							
試験の結果を100点満点として成績を評価する。 試験は定期試験のみ実施とし、60点以上の場合に科目を認定する。							